

安齋さん ロ・ウ戦争の背景に迫る講演会

## 極端な偏向世論に警鐘

健全な懐疑論者であれ

日本基督教団宇治教会礼拝堂(宇治市宇治山本)で先月28日、「人は見えてもいるものから世界を見る」ウクライナ戦争を講義したものであった講演会が開かれた。講師の安齋育郎、平和事務所長の安齋育郎さん(83)は立命館大学国際関係学、和ミュージアム専任講師、ロシアとウクライナによる戦争の背景に迫った「悪魔アーン、英雄ゼレンスキー」という種別に関する世論を、激動の国際情勢の中で、歴史と現実に向き合うことの重要性を説いた。

安齋さんは、2022年4月下旬から毎日「ウクライナ情報」を刊行し、その4月20日にはそれをまとめた冊子「ウクライナ戦争論」の初版を発行。現在では8000部が書庫にあり、大好評を博している。講演会には約40人が参加し、安齋さんは、ロシアに頼る米政権の樹立

を企て、戦ロシアのヤヌコヴィチ政権を打倒すべく調査した2014年のユーロ・マ

に誘い込み、ヨーロッパ諸国のエネルギー依存を「対ロ」から「対米」に転換させ、「一人勝ち」状態をつくること

またマリウポリ小児科・産科病院爆撃事件、マリウポリの劇烈な戦事、ロシア兵による少女レイプ事件など、ロシアの仕業と報道された数々の事件の真相も解明。これらは全て重大な嘘が含まれたフェイクニュースで「ロシアのせいにして大作戦」に基づいて流された」とし

表紙には「健全な懐疑論者であれ、情報の真偽をよく見極め、懐疑心をもって行動しよう」と記されている。



お礼が遅くなりましたが、一昨日は、宇治教会でのご講演、ありがとうございました！ウクライナ戦争の始まったときから、お芝居を見せられているような気がしていましたが、やはりそうだったのかと思いました。(F)

「ウクライナ戦争論」昨日届きました。有難うございました。本日送金しました。1000円送りました。余りはカンパです。

私は地元の新聞に時々投稿をして、認知機能の衰え予防をしています。ロシアのウクライナ侵攻時にも添付ファイルの文を投稿しましたら、読者から長くなっても書いてほしいと要望がありました。しかし、田舎の年寄りにはろくな資料がなく、お断りしました。あれから、2年、少しずつ資料が得られました。そんな折、Independent Speech Forumで先生の書籍を知りました。これで読者の要望に応えることができるかもしれません。努力してみようと思います。先生の本の内容を利用させてもらうかもしれません。ご了承ください。

それから、添付の文、竜とウサギの絵がほのぼのとして、とても癒されます。暫く額に入れて楽しみたいと思います。(N)

**『ウクライナ戦争論』**  
 安齋育郎著  
 改訂第9版(2024年1月28日)  
 108頁、フルカラー、図版満載  
 1冊300円  
**【申し込み方法】**  
[jsanzai@yahoo.co.jp](mailto:jsanzai@yahoo.co.jp)に  
 お名前・住所・電話番号・冊数を  
 書いてお知らせ下さい。  
 送料は1~7冊370円  
 10冊 520円  
 それ以上は重さと距離に依存

ウクライナ戦争の早期終結のためにも戦争の原因をしっかりと見極めましょう